

気象庁における気候変動適応への貢献(エビデンスの提供)

気候変動情報の作成・公表

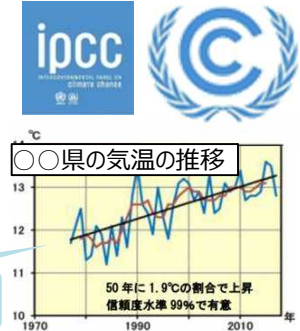
- ▶ 我が国の気候変動の観測成果と将来予測に関する情報発表
- ▶ 文部科学省と連携し、我が国の気候変動に関する更なる有効な情報提供等を総合的に検討（「気候変動に関する懇談会」）
- ▶ 文部科学省と連携し、近年頻発している異常気象に地球温暖化が与えた影響を定量化するための研究を実施（イベント・アトリビューション）



将来予測は、2℃上昇シナリオ（パリ協定の2℃目標が達成された世界に相当）と、4℃上昇シナリオ（追加的な緩和策をとらない場合に相当）を対比して示す。

関係省庁との連携、地方公共団体への協力

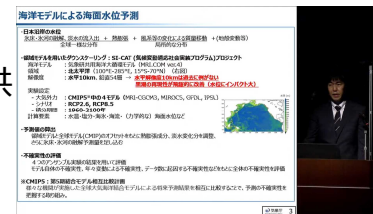
- ▶ 外務省、文部科学省、経済産業省、環境省等と連携し、気候変動枠組条約（UNFCCC）や、気候変動に関する科学的知見を議論する気候変動に関する政府間パネル（IPCC）等に対応。
- ▶ 気候変動適応法に基づく広域協議会等への参画、地方公共団体における地域適応計画の策定等を支援



協議会を通じた解説及びデータ提供等を通して事業へ参画

関係省庁の施策への貢献

- ▶ 各府省庁による気候変動適応策の検討に基盤となる情報を提供（気候変動を踏まえた治水計画や海岸保全のあり方の検討、港湾における気候変動適応策の実装に向けた検討などに貢献）

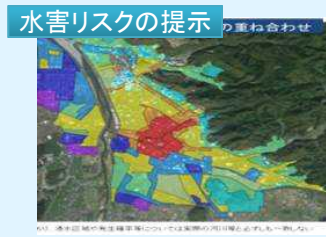
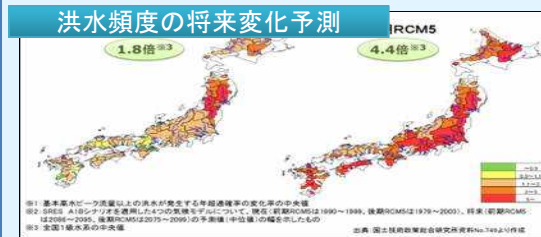


<防災> <農業> <健康>

浸水被害予測 収量予測 搬送者数予測

様々な分野における気候変動適応策の検討に基盤となる気象観測・予測データを提供

自然災害分野



水資源・水環境分野

国民生活・都市生活分野

産業・経済活動分野

情報提供のスケジュール

